



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5992 URL <http://www.chkk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高江 暁
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小笠原 喜信 (TEL) 052-624-8539
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	39,298	△4.5	1,170	—	721	—	515	—
28年3月期第2四半期	41,143	△0.8	12	△96.4	△166	—	△235	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △663百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △2,612百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	8.23	—
28年3月期第2四半期	△3.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	83,721	52,299	58.4
28年3月期	86,089	53,004	57.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 48,888百万円 28年3月期 49,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年3月期	—	4.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,600	△2.3	2,430	61.0	2,240	76.7	1,270	192.7	20.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P4 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	63,855,994株	28年3月期	63,855,994株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,188,482株	28年3月期	1,185,311株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	62,668,931株	28年3月期2Q	62,681,382株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内自動車生産台数は、熊本地震などによる自動車メーカーの操業停止による生産の落ち込みなどにより、前年度に比べ減少傾向となりました。

また、海外における当社グループの主要な取引先の自動車生産台数は、小型車減税が引き続き追い風となった中国や、新型車の投入で自動車市場が回復しつつあるインドネシアでは前年同四半期を上回る結果となり、その他の東南アジア地域や北米では前年同四半期と同レベルとなりました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は、売上数量の増加により約4億円の増収となりましたが、円高による海外子会社の為替換算の影響で約22億円の減収となり、前年同四半期に比べ、18億4千4百万円の減収(4.5%減)の392億9千8百万円となりました。

損益の状況につきましては、前年度から直材費をはじめとした変動費・固定費などのコスト低減を図り、成果をあげることができました。これにより、営業利益は前年同四半期に比べ11億5千8百万円増益(約92倍)の11億7千万円、経常利益は7億2千1百万円(前年同四半期は1億6千6百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億1千5百万円(前年同四半期は2億3千5百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

[日本]

売上高292億6千5百万円(前年同四半期比1.9%減)、営業利益12億6千4百万円(同80.4%増)となりました。

[北米]

売上高46億3千3百万円(前年同四半期比20.8%減)、営業利益2億8千万円(同13.8%増)となりました。

[中国]

売上高31億6千8百万円(前年同四半期比20.9%減)、営業利益1億2千2百万円(同6.5%増)となりました。

[アジア]

売上高48億5千4百万円(前年同四半期比3.4%増)、営業利益2億1千1百万円(前年同四半期は2億1千3百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は385億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億9千7百万円減少(1.8%減)いたしました。これは主にたな卸資産の減少(3億9千5百万円)によるものであります。固定資産は452億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億7千万円減少(3.6%減)いたしました。これは主に有形固定資産の減少(13億9千9百万円)と投資有価証券の減少(3億4百万円)によるものであります。

この結果、総資産は837億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億6千8百万円減少(2.8%減)いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は185億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億8千万円減少(6.5%減)いたしました。これは主に未払金の減少(7億9千5百万円)と支払手形及び買掛金の減少(3億7千7百万円)によるものであります。固定負債は129億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千2百万円減少(2.9%減)いたしました。これは主にリース債務(固定負債)の減少(1億9千5百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、314億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億6千3百万円減少(5.0%減)いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は522億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億4百万円減少(1.3%減)いたしました。これは主に為替換算調整勘定の減少(8億4千万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は58.4%(前連結会計年度末は57.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月27日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、一部の国内の連結子会社において平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,623,071	13,636,447
受取手形及び売掛金	15,374,141	14,281,986
商品及び製品	2,959,923	3,039,764
仕掛品	1,698,767	1,565,223
原材料及び貯蔵品	4,355,289	4,013,664
繰延税金資産	940,919	912,899
未収入金	370,883	341,013
その他	893,429	725,727
貸倒引当金	△12,342	△10,319
流動資産合計	39,204,083	38,506,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,495,460	28,143,080
減価償却累計額	△20,871,179	△20,980,577
建物及び構築物（純額）	7,624,280	7,162,502
機械装置及び運搬具	58,419,172	58,333,008
減価償却累計額	△48,317,745	△48,465,438
機械装置及び運搬具（純額）	10,101,427	9,867,569
土地	9,265,311	9,178,757
建設仮勘定	2,365,123	1,792,997
その他	9,015,800	8,831,305
減価償却累計額	△8,013,094	△7,874,207
その他（純額）	1,002,705	957,098
有形固定資産合計	30,358,849	28,958,926
無形固定資産		
のれん	20,805	17,604
その他	211,381	185,540
無形固定資産合計	232,186	203,145
投資その他の資産		
投資有価証券	14,895,152	14,590,202
長期前払費用	459,663	408,364
繰延税金資産	389,576	342,529
退職給付に係る資産	309,015	479,679
その他	304,101	294,621
貸倒引当金	△62,783	△62,043
投資その他の資産合計	16,294,725	16,053,353
固定資産合計	46,885,761	45,215,426
資産合計	86,089,845	83,721,832

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,771,518	11,393,612
短期借入金	1,791,196	2,194,677
1年内返済予定の長期借入金	267,418	50,298
リース債務	342,238	330,319
未払金	1,318,850	523,628
未払費用	1,638,191	1,608,813
未払法人税等	184,578	126,209
賞与引当金	1,525,421	1,506,326
役員賞与引当金	83,535	41,140
製品保証引当金	47,650	38,001
その他	827,376	704,342
流動負債合計	19,797,975	18,517,370
固定負債		
長期借入金	4,974,495	4,926,957
リース債務	1,032,419	837,310
繰延税金負債	4,044,307	4,002,751
役員退職慰労引当金	328,735	325,222
退職給付に係る負債	2,464,968	2,436,586
資産除去債務	117,707	119,054
その他	324,793	257,040
固定負債合計	13,287,426	12,904,922
負債合計	33,085,402	31,422,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,128,923	11,140,195
利益剰余金	20,512,357	20,777,316
自己株式	△561,293	△562,158
株主資本合計	41,917,195	42,192,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,040,001	8,835,593
為替換算調整勘定	△553,927	△1,394,679
退職給付に係る調整累計額	△839,382	△744,960
その他の包括利益累計額合計	7,646,692	6,695,953
非支配株主持分	3,440,554	3,411,024
純資産合計	53,004,443	52,299,539
負債純資産合計	86,089,845	83,721,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	41,143,076	39,298,417
売上原価	36,770,709	34,208,354
売上総利益	4,372,367	5,090,062
販売費及び一般管理費	4,359,837	3,919,199
営業利益	12,529	1,170,863
営業外収益		
受取利息	11,406	8,925
受取配当金	294,865	265,220
その他	65,583	53,981
営業外収益合計	371,855	328,126
営業外費用		
支払利息	73,981	83,823
為替差損	424,539	671,491
その他	52,857	22,099
営業外費用合計	551,378	777,414
経常利益又は経常損失(△)	△166,993	721,576
特別損失		
固定資産除売却損	2,773	—
減損損失	8,334	—
特別損失合計	11,108	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△178,102	721,576
法人税、住民税及び事業税	182,540	127,515
法人税等調整額	△60,566	72,827
法人税等合計	121,974	200,343
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△300,076	521,232
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	△64,874	5,590
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△235,202	515,642

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△300,076	521,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,089,293	△214,578
為替換算調整勘定	△285,782	△1,067,614
退職給付に係る調整額	62,898	97,536
その他の包括利益合計	△2,312,177	△1,184,656
四半期包括利益	△2,612,253	△663,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,490,776	△435,096
非支配株主に係る四半期包括利益	△121,477	△228,327

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	27,935,509	5,840,651	3,233,911	4,133,003	41,143,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,892,317	7,026	773,759	560,046	3,233,150
計	29,827,827	5,847,678	4,007,671	4,693,049	44,376,226
セグメント利益 又は損失(△)	701,147	246,480	115,353	△213,184	849,797

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	849,797
未実現利益の消去等	△1,786
全社費用(注)	△835,482
四半期連結損益計算書の営業利益	12,529

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	27,719,155	4,618,773	2,590,744	4,369,743	39,298,417
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,546,054	15,130	577,426	484,731	2,623,342
計	29,265,209	4,633,903	3,168,171	4,854,474	41,921,759
セグメント利益	1,264,996	280,532	122,876	211,079	1,879,483

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,879,483
未実現利益の消去等	28,485
全社費用(注)	△737,106
四半期連結損益計算書の営業利益	1,170,863

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

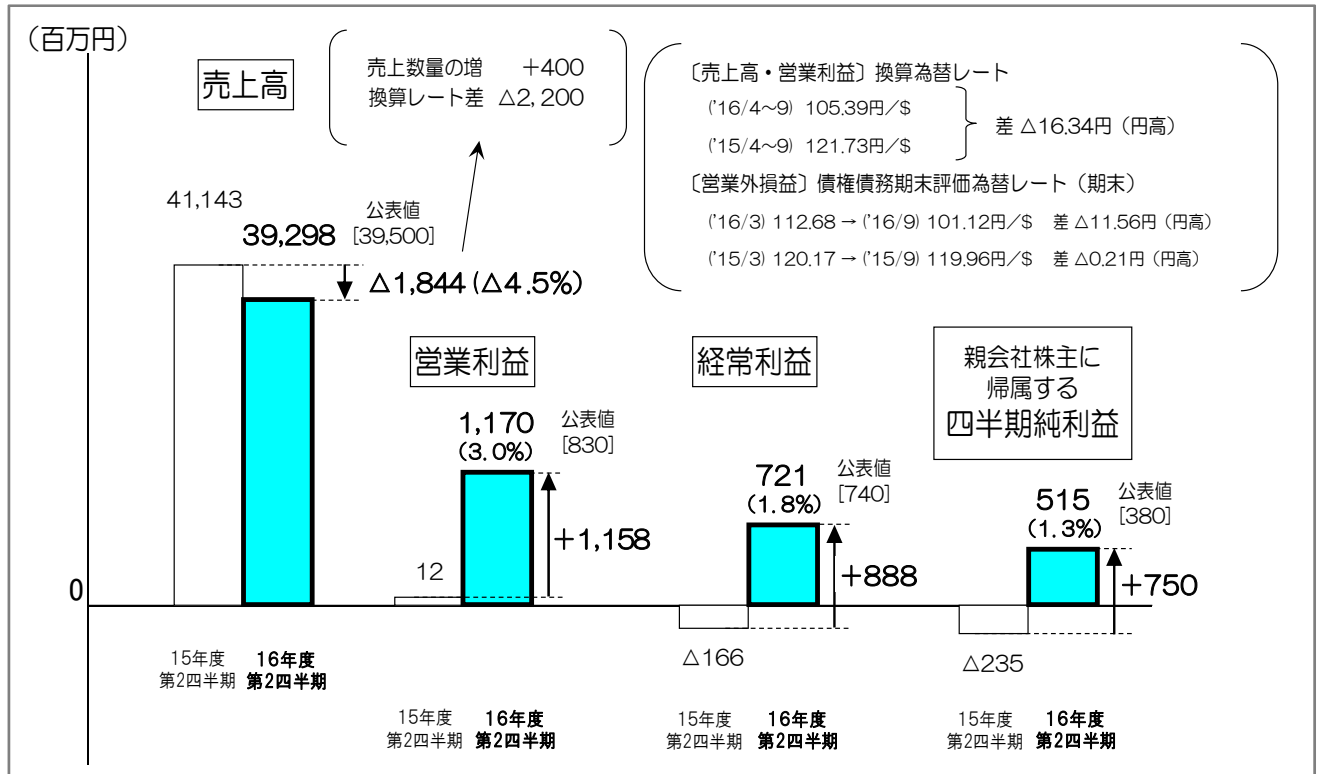
(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、一部の国内の連結子会社において平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

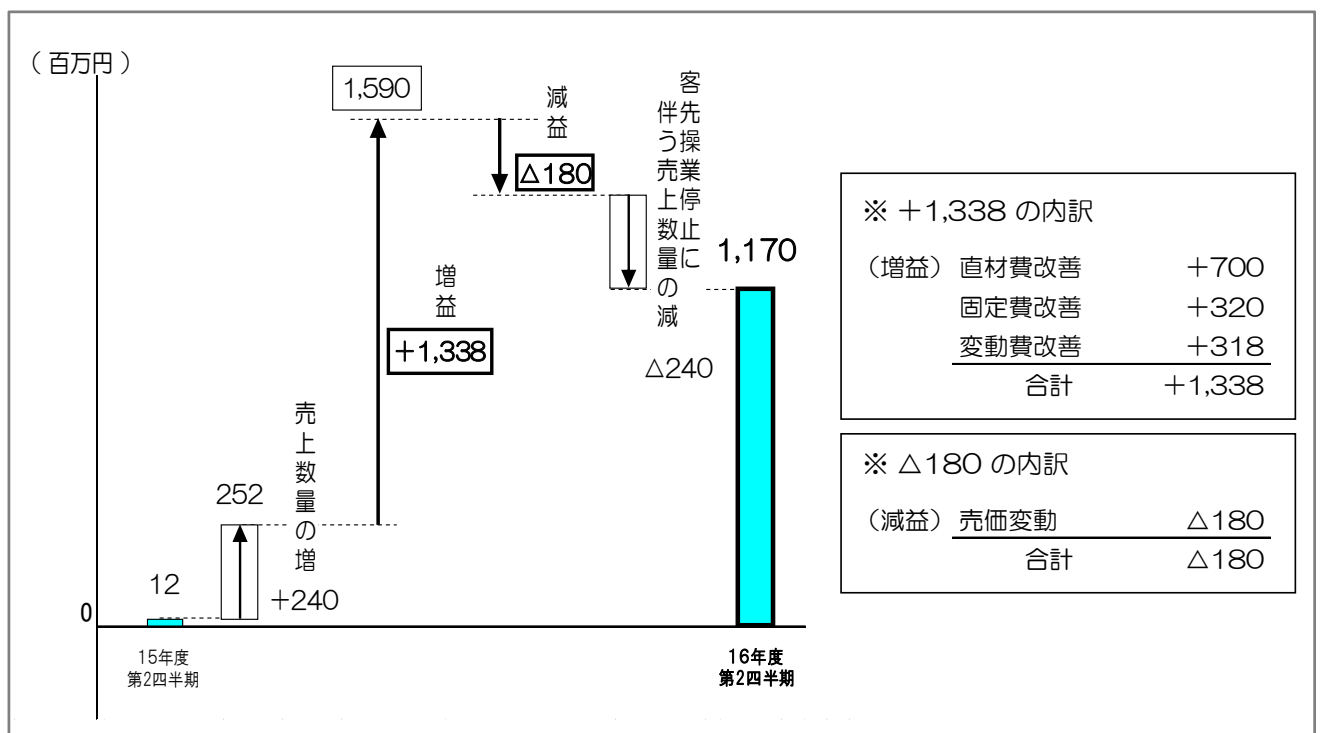
当該変更は「日本」のセグメント利益に影響を及ぼしますが、当第2四半期連結累計期間の「日本」のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

（金額単位：百万円、単位未満切捨て）

（1）連結決算の状況

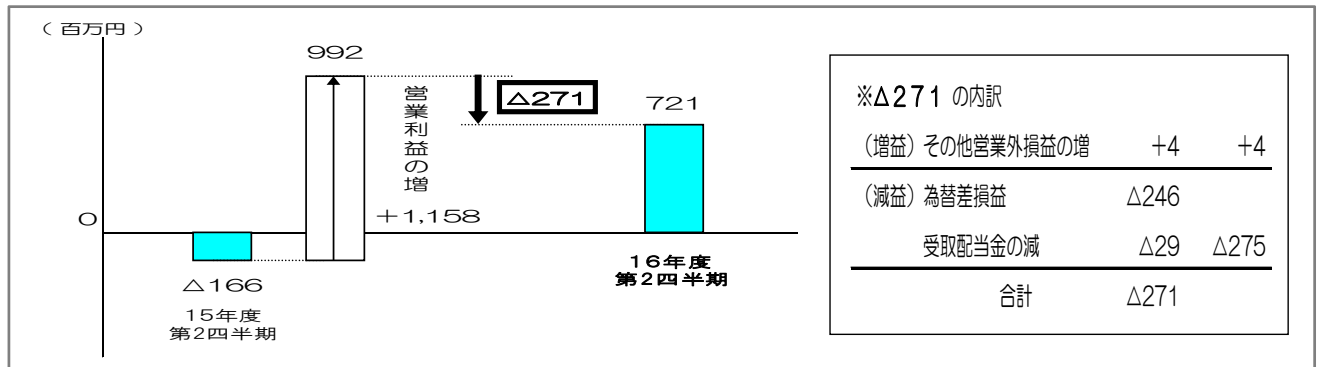


（2）営業利益の増減要因

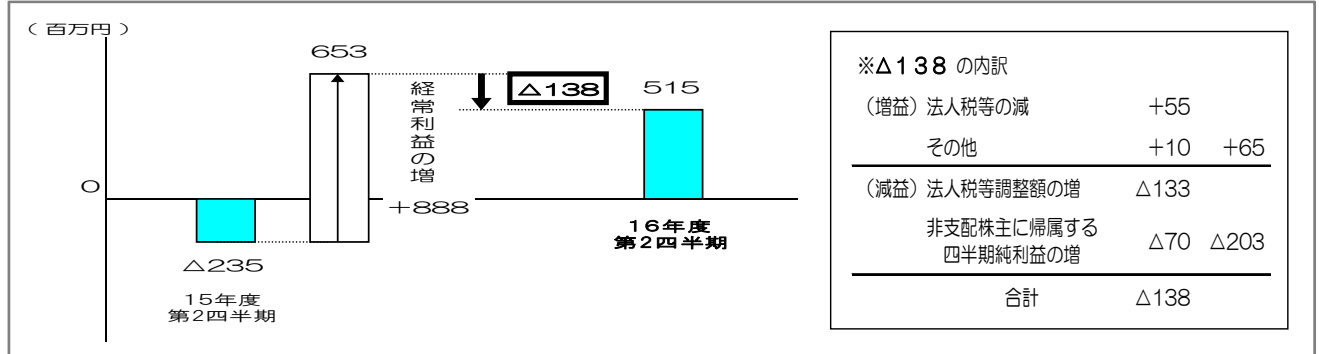


(金額単位：百万円、単位未満切捨て)

(3) 経常利益の増減要因



(4) 親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



(5) 連結の範囲

連結子会社数 23社 (海外12社、国内11社)

(6) 連結財政状態

(百万円)

	当第2四半期末	前期末	増減
総資産	83,721	86,089	△2,368
純資産	52,299	53,004	△704
自己資本比率(%)	58.4	57.6	+0.8 ポイント

(7) 配当の状況

	1株当たり中間配当金	1株当たり期末配当金	1株当たり年間配当金
平成29年3月期	4円00銭	(予想) 4円00銭	(予想) 8円00銭
平成28年3月期	4円00銭	4円00銭	8円00銭

(8) 製品別売上高

(百万円)

	当第2四半期		前第2四半期		増減	
シャシばね	12,715	(32.4)	13,233	(32.2)	△517	(△3.9)
精密ばね	10,032	(25.5)	9,855	(24.0)	+176	(+1.8)
ケーブル	9,996	(25.4)	11,408	(27.7)	△1,411	(△12.4)
その他	6,553	(16.7)	6,645	(16.2)	△92	(△1.4)
合計	39,298	(100.0)	41,143	(100.0)	△1,844	(△4.5)

(9) 設備投資実績(有形固定資産)

(百万円)

	当第2四半期	前第2四半期	前期
設備投資額	1,264	1,685	3,499
減価償却費	1,625	1,710	3,579

(10) 平成29年3月期の連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	81,600	△2.3	2,430	61.0	2,240	76.7	1,270	192.7
								20.27

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無